

10年後の社会経済状況に 対応できる財政運営を

自由民主党議員団 斉藤 金造



10か年計画策定後、社会経済状況の変化に伴い、新たな課題が発生している。①区は今年度、計画の改定作業に入るが、そのコンセプトと区の基本姿勢は。②改定にあたり、耐震性・防災機能の向上は「まち活性化戦略」の大きな柱として取り組むべきと考え、区長の認識は。③補正予算案に含まれる本町五丁目NTT用地取得は、防災上の観点からの必要性は理解できるが、財源が十分措置されない場合も想定される。区の財

政運営は大丈夫か。また、法務省矯正研修所跡地を取得した場合、他の大型事業への影響はないか。④区の基幹収入の減収に耐えるべく財調基金を積み立ててきたが、いつまで持つのか。⑤原油高の影響など景気変動によるリスクが高まっているが、こうした状況を受け、どのような財政運営を行っていくのか。

策定後に行ってきた行政活動を総括した上で改定を進める。②防災機能強化の重要性は十分認識しており、耐震診断助成や改修への支援を行っている。③防災性の向上や、よりよい教育環境づくりのために取得を予定している。財源措置が着実に進むよう、国・都と十分連携を図る。他事業の阻害要因とならないよう起債、償還、積み立て、取り崩しを計画的に行う。④3年間程度は減収に対応できる額の確保が望ましく、そのラインにかなり近づいていると認識している。⑤リスクを常に意識し、状況に応じた財調基金の活用と事業見直しにより、財政運営の安定化を図る。

区民にわかりやすい組織と職員体制づくりを毎年のように組織改正を行っているが、真に区民のために機能しているか疑問だ。事業部制の下、各々が責任を持ち、部をまたがる課題については、関連部が連携し、区として一貫した対応をすべきだ。この努力が十分ではないか。

区長 組織は区民の福祉向上を目指し、仕事を効率的に進めるためである。各々が責任をもって、説明や情報提供を適切に行うよう、経営本部としてマネジメントする。

区長 組織は区民の福祉向上を目指し、仕事を効率的に進めるためである。各々が責任をもって、説明や情報提供を適切に行うよう、経営本部としてマネジメントする。

区長 生活保護基準は、最低限度の生活保障として設定されているが、給付の上乗せが制度改善につながることは限らないため、就労や社会的自立支援策に力を入れていく。生活保護の適用や廃止については、受給者の状況を十分に把握して対応していく。②今後も、業務の実態に応じて、必要な人員配置は行っていく。

出来ることから

電子町内会の立ち上げを

公明党議員団 岡本 いさお



他の自治体では、テレビ画面を使った高齢者の安否確認サービスなど、住民に身近でかつ大事な課題を情報化計画の目標に掲げているところもある。中野区でも、地域SNS計画を生かし、町会の活性化、地域力アップを図るため、町会連合会と協議しながら、家庭のリビングからインターネットを活用して町内会などの活動情報や、意見交換ができる、「電子町内会」を立ち上げてはどうか。

障害のある子と保育園児がさまざまな交流ができる新しい形の発達支援事業や子育て支援の拠点として、療育センターアポロ園分室を保育園と合築し、「子ども発達支援センター」として富士見中学校跡地に建設すべきではないか。

区長 南部地域におけるアポロ園の機能の展開を今後検討していくが、具体的な事業実施場所や内容については、

今後の障害児の動向、区の施設配置全体の検討などを踏まえて考え方を定めていきたい。自然エネルギー導入のシンボルとなる取り組みを行政がリードして自然エネルギーを導入する際には、区民が目につくように、関心を示すような取り組みが必要であると思う。①他の自治体の例を参考に区民公募値を導

入してはどうか。②中野水再生センターの処理水を活用した小規模水力発電などを検討してはどうか。

区長 ①区民に、区政に対して参加意識を持ってもらう上で有効であると考えているが、調達コストを考慮し、慎重に検討したい。②水量の関係で難しいが、他のさまざまな自然エネルギー活用手段を検討してはどうか。

区長 ①区民に、区政に対して参加意識を持ってもらう上で有効であると考えているが、調達コストを考慮し、慎重に検討したい。②水量の関係で難しいが、他のさまざまな自然エネルギー活用手段を検討してはどうか。

区長 情報処理スキルの高い団塊世代の地域への参加を促し、町会・自治会の情報共有や、さまざまな人的交流

区長 情報処理スキルの高い団塊世代の地域への参加を促し、町会・自治会の情報共有や、さまざまな人的交流

区長 情報処理スキルの高い団塊世代の地域への参加を促し、町会・自治会の情報共有や、さまざまな人的交流

区長 情報処理スキルの高い団塊世代の地域への参加を促し、町会・自治会の情報共有や、さまざまな人的交流

区長 情報処理スキルの高い団塊世代の地域への参加を促し、町会・自治会の情報共有や、さまざまな人的交流

区長 情報処理スキルの高い団塊世代の地域への参加を促し、町会・自治会の情報共有や、さまざまな人的交流

区長 情報処理スキルの高い団塊世代の地域への参加を促し、町会・自治会の情報共有や、さまざまな人的交流

区長 情報処理スキルの高い団塊世代の地域への参加を促し、町会・自治会の情報共有や、さまざまな人的交流



中野水再生センター

Cool Biz

○中野区議会では、地球温暖化防止のためクールビズを実施しています。

区長 ①区民に、区政に対して参加意識を持ってもらう上で有効であると考えているが、調達コストを考慮し、慎重に検討したい。②水量の関係で難しいが、他のさまざまな自然エネルギー活用手段を検討してはどうか。

区長 ①区民に、区政に対して参加意識を持ってもらう上で有効であると考えているが、調達コストを考慮し、慎重に検討したい。②水量の関係で難しいが、他のさまざまな自然エネルギー活用手段を検討してはどうか。

区長 ①区民に、区政に対して参加意識を持ってもらう上で有効であると考えているが、調達コストを考慮し、慎重に検討したい。②水量の関係で難しいが、他のさまざまな自然エネルギー活用手段を検討してはどうか。

区長 ①区民に、区政に対して参加意識を持ってもらう上で有効であると考えているが、調達コストを考慮し、慎重に検討したい。②水量の関係で難しいが、他のさまざまな自然エネルギー活用手段を検討してはどうか。

○中野区議会定例会(一般質問)をテレビ放送しています。

中野区議会では、JCN中野(シティテレビ中野)で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。

【問合せ】区議会事務局(電話3228-5585)



エコキャップ運動を

支援せよ

民主クラブのつ 恵子



ペットボトルのふたを回収し、再資源業者に売却して得られた代金で東南アジアなどの子どもたちにワクチンを送っているエコキャップ運動がある。キャップ800個で小児マヒのポリオワクチン1人分を買うことができるという。①キャップの回収拠点として、区内のペットボトルの回収拠点を利用することや、学校や事業所などに拠点を作り、地域団体と協力して行うなど、区が支援できることはないか。②ボランティア団体とタイアップしてキャップの

回収を進める考えはないか。

区長 ①ペットボトルなどの回収拠点にキャップの回収箱を設置したいとの申し入れがあった場合に、対応可能な方策を検討していきたい。②具体的な回収方法など、実施するボランティア団体の意向を聞きながら、相談のうえ進めていきたい。

区長 ①冊子に変更後、読者アンケートを実施した結果、良くなったという回答が8割を占め、読みにくくなったという回答は1割弱であった。今後も区民の意見をいかし工夫していきたい。②表紙、目次の工夫や、区民に身近な題材を取り上げること、紙面に区民からの投稿を掲載するなど、区民との双方向の情報交換が必要と考えている。

区長 ①冊子に変更後、読者アンケートを実施した結果、良くなったという回答が8割を占め、読みにくくなったという回答は1割弱であった。今後も区民の意見をいかし工夫していきたい。②表紙、目次の工夫や、区民に身近な題材を取り上げること、紙面に区民からの投稿を掲載するなど、区民との双方向の情報交換が必要と考えている。

区長 ①冊子に変更後、読者アンケートを実施した結果、良くなったという回答が8割を占め、読みにくくなったという回答は1割弱であった。今後も区民の意見をいかし工夫していきたい。②表紙、目次の工夫や、区民に身近な題材を取り上げること、紙面に区民からの投稿を掲載するなど、区民との双方向の情報交換が必要と考えている。

区長 ①冊子に変更後、読者アンケートを実施した結果、良くなったという回答が8割を占め、読みにくくなったという回答は1割弱であった。今後も区民の意見をいかし工夫していきたい。②表紙、目次の工夫や、区民に身近な題材を取り上げること、紙面に区民からの投稿を掲載するなど、区民との双方向の情報交換が必要と考えている。

区長 ①冊子に変更後、読者アンケートを実施した結果、良くなったという回答が8割を占め、読みにくくなったという回答は1割弱であった。今後も区民の意見をいかし工夫していきたい。②表紙、目次の工夫や、区民に身近な題材を取り上げること、紙面に区民からの投稿を掲載するなど、区民との双方向の情報交換が必要と考えている。

区長 ①冊子に変更後、読者アンケートを実施した結果、良くなったという回答が8割を占め、読みにくくなったという回答は1割弱であった。今後も区民の意見をいかし工夫していきたい。②表紙、目次の工夫や、区民に身近な題材を取り上げること、紙面に区民からの投稿を掲載するなど、区民との双方向の情報交換が必要と考えている。

区長 ①冊子に変更後、読者アンケートを実施した結果、良くなったという回答が8割を占め、読みにくくなったという回答は1割弱であった。今後も区民の意見をいかし工夫していきたい。②表紙、目次の工夫や、区民に身近な題材を取り上げること、紙面に区民からの投稿を掲載するなど、区民との双方向の情報交換が必要と考えている。

区長 ①冊子に変更後、読者アンケートを実施した結果、良くなったという回答が8割を占め、読みにくくなったという回答は1割弱であった。今後も区民の意見をいかし工夫していきたい。②表紙、目次の工夫や、区民に身近な題材を取り上げること、紙面に区民からの投稿を掲載するなど、区民との双方向の情報交換が必要と考えている。

区長 ①冊子に変更後、読者アンケートを実施した結果、良くなったという回答が8割を占め、読みにくくなったという回答は1割弱であった。今後も区民の意見をいかし工夫していきたい。②表紙、目次の工夫や、区民に身近な題材を取り上げること、紙面に区民からの投稿を掲載するなど、区民との双方向の情報交換が必要と考えている。